

# 全国町村会創立100周年宣言

全国町村会は、大正10年(1921年)2月12日の創立以来、「町村自治の精神」を高く掲げ、町村相互の強固な連携のもと幾たびもの苦難の時代を乗り越え、町村運営の安定・発展と住民福祉の向上、地方からの国づくりを力強く推進するための諸活動に邁進してきた。

いつの時代にあっても、全国の町村は、地域に暮らす人々とともに、国土に広がる豊かな里、山、海を守り育み、伝統文化の継承はもとより、食料・エネルギーの供給、水源涵養、国土の保全、災害危機対応など、国民生活にとって欠くことのできない極めて重要な役割を担い続けている。

本格的な人口減少・少子高齢社会を迎え、様々な重要課題が山積する今日、我が国は新型コロナウイルス感染症の国難に直面し、政府・自治体、そしてすべての国民が心をあわせてこの難局を乗り越えるために行動している。

我々町村長は、全国町村会創立100周年にあたり、先人たちが英知を結集し、果敢な行動で幾多の困難に立ち向かってきた歴史をしっかりと胸に刻み、コロナ後社会を見据え、人の絆、地域のつながりを大切にしながら、全国926町村の多様な価値をさらに発展させ、全国どの地域も活力に溢れ光り輝く新時代を切り拓くため、全力を尽くすことをここに誓う。

以上宣言する。

令和3年11月17日

全国町村会創立100周年記念式典